



「私のチームでは、FirePass のおかげで、VPN のサポート作業に時間を割く必要がなくなりました。

サポート作業時間は半減できたと言えます。」

アスドゥルバル・ピカルド氏 (IT Enterprise Networking、Global Director)

SAP、旧VPNテクノロジーに代わってF5のFirePass® SSL VPNソリューションを導入。

1日当たり約7,000ユーザの安全なリモートアクセスを確保

業種：

ソフトウェア

導入前の課題：

- 7,000人以上の社員のリモートアクセス
- サポートコストが高い
- アプリケーション・セキュリティの確保

メリット：

- サポートに関する問題が半減
- 使いやすい
- 毎日7,000人以上の社員が利用するアプリケーションへの高速で安全なアクセスに対応



概要

従来使用してきた VPN テクノロジーに代わるソリューションを模索していた SAP は、F5 ネットワークス(以下、F5)の FirePass® を選びました。

SAP は FirePass を採用したことで、従来使用してきたソリューションの制限や複雑さを克服するとともに、さまざまな種類のデバイスを利用し、任意のロケーションから利用する社員に対して安全なリモートアクセスの確保を実現します。

毎日約 7,000 人にのぼる SAP 社員が FirePass を使用してアプリケーションにアクセスしますが、VPN 関連のサポート問題の数が半減しました。

課題

SAP側の要望は、自宅を仕事の拠点とする自社社員や、取引先を訪問してデモを行う自社営業社員、顧客の訪問先から必要なファイルにアクセスするために自社に接続する必要のある自社コンサルタントなど、すべての社員に業務用アプリケーションへのリモートアクセスを提供することでした。

こうした社員は、PCやMac、PocketPCに至るまであらゆるタイプのデバイスを使用して、世界中のどこにいても確実かつ安全に、あらゆるアプリケーションへ接続する必要に迫られていました。

アスドゥルバル・ピカルド氏 (SAP, IT Enterprise Networking, Global Director)によると、リモートアクセスを必要とするユーザ数が増える状況で上記のような要望を実現するには、従来のリモートアクセス製品では能力が不十分でした。ピカルド氏は次のように述べています。

「SAP でもすでに数年前から VPN テクノロジーのソリューションを導入してはいましたが、多くの取引先、顧客先からの接続は難しくなる一方でした。この傾向は、政府関係の訪問先で特に顕著でした。社員が外出先のさまざまな場所からネットワークにアクセスできないと生産性が大きく損なわれてしまいます」

ソリューション

SAP 担当チームは、F5 の FirePass を採用することでリモートアクセス・ソリューションを強化しました。FirePass は、標準の Web ブラウザテクノロジーを介して、業務用アプリケーションやデータへの安全なリモートアクセスを実現する SSL VPN デバイスです。

FirePass の導入により、SAP では、デスクトップ、ラップトップ、PDA、キオスク、その他のデバイスを利用したインターネットへの接続を介して、どの社員も安全なリモートアクセスを利用できるようになったため、複雑な IPsec VPN も不要になりました。



また、FirePassは、完全なクロス・プラットフォームを実現した最初のSSL VPNソリューションです。

あらゆるIPアプリケーションを Macintosh、PocketPC、Linuxクライアントなどからでも利用できるようにするとともに、Webや電子メール、ファイル・アプリケーションなどへのアクセスにおけるクライアントやアプリケーションのセキュリティを提供するFirePassは、安全なアプリケーション・アクセスを実現する上で、業界で最新のソリューションです。

ピカルド氏によると、SAPの営業組織は、外出先から利用できる高速で安全なリモートアクセスも必要としていたことは明らかであり、従来使用していたクライアントベースのSSL VPNには不満が高まっていた。

ピカルド氏は次のように述べています。「客先でデモを行う場合は、お客様のPCからデモを行うよう求められることもあります。これには困難が伴います。クライアントのインストールをはじめ、それに伴うセットアップが必要となるため、それに対応する時間が必要になるからです。

FirePassはクライアントをまったく必要としないソリューションなので、営業担当者はすぐに自社のネットワークに接続してデモを行うことができます。おかげでお客様のPCに何もインストールしなくていいのです」

「さらに、FirePassを利用してデモを行うことにより成約につながる可能性が高くなります。SAPではFirePassを利用しリモートトレーニング・クラスも提供しています。SAPのコンサルタントが客先で行うサービス業務と同様に、確実な収益につながります。このように、FirePass製品は収益につながる活動にも対応します」と付け足しました。

ピカルド氏とチームにとって、従来使用していたリモートアクセス・ソリューションとF5のFirePass SSL VPNソリューションのサポートに要する時間の差は大きなものでした。

またピカルド氏は次のように述べています。「FirePassを採用して、受け取るトラブル件数はほぼ半減しました。私のチームでは、FirePassのおかげで、VPNのサポート作業に時間を割く必要がなくなりました。サポート作業時間は半減できたと言えます。」

さらにピカルド氏によると、FirePassを利用したことで、世界中のユーザが、業務に不可欠な多くのアプリケーションへアクセスできるようになったということです。

「FirePassを通じてあらゆるアプリケーションを実行していますが、すべて問題なく作動しています。アプリケーションを実行できなかったことはこれまでに一例もありません」

もちろん、ユーザ数は膨大な数です。ピカルド氏によると、世界中合わせて30,000人の社員すべてがFirePassにアクセスし、そのうちの半数は週に1度、そして約7,000人の社員はFirePassを利用して日々アプリケーションにアクセスしていると推測されます。このような条件下でも、やりとりされるデータの安全は確保されています。

また、ピカルド氏は次のようにも述べています。「FirePassの優れた点の1つは、キオスクなど、さまざまな場所に設置されている公共のシステムを使用した場合でも、業務を完了した時点でセッションがクリーンアップされることです。キャッシュにもPCにも、ユーザが行った作業の痕跡は残されません」

FirePassは、グローバル・マルチサイト・クラスターリングもサポートします。FirePassは、クラスター化により、同一URLで最大20,000までの同時接続に対応できるため、ユーザは性能低下をまったく感じません。SAPは、複数のサイトを通じてFirePassを世界的に展開し、北米、ヨーロッパ、アジア、日本に複数のクラスターを構成しました。

さらに、FirePassは、セッションを中断したり終了させたりすることなく、ペアサーバ（アクティブサーバとスタンバイサーバ）間での稼働状態を保ったままステータス・フェイルオーバーを行えるようにコンフィギュレーションを設定することもできます。

これにより、予期せぬサーバ障害が発生しても、ユーザに気づかれることなくすべてのセッションデータを保護し、バックアップ装置に引き継がせることができます。

最後に、SAPの他の社員同様、ピカルド氏もFirePassの使いやすいエンドユーザ用インターフェイスがお気に入りです。

「本当に使いやすいです。Webサイトにブックマークを設定して、自分のホームページにするだけでそのサイトにアクセスでき、大変気に入っています」

F5 ネットワークスジャパン株式会社
東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 19F
TEL: 03-5114-3210
FAX: 03-5114-3201
<http://www.f5networks.co.jp/fc/>